

令和5年度第1回相模原市福祉有償運送運営協議会会議録

次のとおり協議会を開催した。

開催日時	令和5年5月22日(月) 午後2時		
出席者	<ul style="list-style-type: none"> ・委員 (会長) 石井冬樹、(副会長) 栗山雄一、田所直久、佐藤健司、町田紘一、大島雄作、伊藤法明、近藤浩行、阿部真由美、大塚順子、日下裕太郎、鈴木秀太郎 ※委員12名中全員出席(うち代理出席1名) ・申請団体 5団体 ・傍聴人 0名 ・事務局 相模原市職員 4名 		
次回開催予定日	令和5年11月中旬頃予定 ※書面協議の場合あり		
問い合わせ先	相模原市健康福祉局地域包括ケア推進部高齢・障害者支援課 電話：042-769-8355 FAX：042-769-5708 e-mail：k-s-shien@city.sagamihara.kanagawa.jp		
会議録	発言記録・要約	要約した理由	長時間の会議で発言記録の作成が困難なため
内容	(◎は委員、○は申請団体、●は事務局の発言) 議題等 (1) 自家用有償旅客運送更新登録申請について <u>ア. 特定非営利活動法人 ちゃれんじ倶楽部</u> (協議結果) 自家用有償旅客運送更新登録申請について、協議の結果、委員の合意が得られ協議が調った。 (質疑応答) ◎事業所の開所時期はいつか。 ○開所して13年目。福祉有償運送については、変更申請は一度しているが、通常の新規は今回が初めて。 ◎事業所として、福祉有償運送以外の事業の実施割合は。 ○放課後等デイサービスが主。 ◎福祉有償運送の利用の主な目的は。 ○通院が主体。 ◎運転手の年齢は。 ○最高齢が68歳。その他30代が5名、40代が1名。 ◎損害賠償の額は。 ○対人対物無制限。		

- ◎運転手7名、車両2台で現状足りているか。
- 足りている。
- ◎保護者の利用とはどのような場面か。
- 児童と一緒に、児童の通院の付き添いなど。
- ◎放課後デイの利用者向けなのか。
- 4事業所各10名程度のうち、4名が利用している。
- ◎福祉車両はないのか。
- 1台あり。
- (その他意見)
- ◎利用者の範囲について、イ、ロに該当する方はいないのか。療育手帳所持者は、ハ、に該当するのではないか。区分の再確認をお願いしたい。

イ. 医療法人社団 晃友会

(協議結果)

自家用有償旅客運送更新登録申請について、協議の結果、委員の合意が得られ協議が調った。

(質疑応答)

- ◎運転手の年齢は。
- 最高齢が64歳。その他40代が2名、50代が2名。
- ◎主な運送目的にある、「自費サービス」とは具体的に何か。
- 介護保険を利用できないもの。例えば嗜好品や贈り物などの買い物。利用料金は30分1,500円、1時間3,000円。
- ◎買い物(自費サービス)については、待機料金との併用になるか。
- ならない
- ◎有償運送と、付き添いは別なのか。
- 基本的に、利用者はタクシーを利用し現地待ち合わせをし、別に買い物の付き添いのサービスを利用することが多い。
- ◎有償運送利用の場合、ドライバーが買い物(自費サービス)に付き添うことがあるのか。あるのであれば、有償運送の旅客から収受する対価以外の対価にあたるため、「利用料金一覧」に載せるべきではないか。
- 今一度確認をする。

※買い物(自費サービス)について、ドライバーが付き添うのであれば有償運送の旅客から収受する対価以外の対価にあたり、「利用料金一覧」に載せるべきであるため、扱いについて明確化するよう条件が付き、承認された。

後日、団体からドライバーが買い物(自費サービス)に付き添うことは行わないこととする旨の回答があり、各委員に報告し、了解を得た。

ウ. 特定非営利活動法人ワーカーズ・コレクティブはっぴー

(協議結果)

自家用有償旅客運送更新登録申請について、協議の結果、委員の合意が

	<p>得られ協議が調った。 (質疑応答)</p> <p>◎加算が細かく設定されているが、何か理由があるのか。 ○ヘルパーに還元するためである。</p> <p>◎加算について、高い方に料金を合わせるという方法もあるがどうか。シンプルな方がいいのではないか。 ○利用者が、地域で生活しやすいようにという理念から、利用者負担は押さえたい。とはいえ、ヘルパー側へも配慮が必要と考えるため、このような体系となっている。</p> <p>◎運転手の年齢は。 ○75歳定年制となっており、70代が1名、60代が3名、50代が4名、40代が2名、30代が2名。</p> <p>◎運転手の性別は。 ○男性1名、他は女性。</p> <p>◎主な運送目的の、利用の割合は。 ○通院が多くなっている。透析は1名。目の悪い方が1名介護保険と併用し利用している。</p> <p>◎福祉車両はあるのか。 ○ない。</p> <p>◎身体障害者の方は、歩けるのか ○歩ける</p> <p>(2) 旅客から収受する対価の変更について <u>特定非営利活動法人 大和市腎友会</u> (協議結果) 旅客から収受する対価の変更について、協議の結果、委員の合意が得られ協議が調った。 (質疑応答)</p> <p>◎複数乗車の場合の人数とルート数は。 ○車種はセレナが主であり、平均で一度に2~4名、8ルート運行している。</p> <p>◎透析にかかる時間は人によって異なるのか ○基本は3時間が多い。朝の迎えの時間は決められるが、送りに関しては出来るだけ家が遠い方から透析してもらうように調整し、まとめて送っている。</p> <p>◎複数乗車の場合は1回220円とは、それ以上支払いは発生しないのか。 ○運送先の病院から移送料(委託料)をもらっている。それと別に自費分として220円を利用者に負担してもらっている。</p> <p>◎個別送迎は相模原市はないということだが、相模原市では透析のための複数乗車が主ということか。</p>
--	--

	<p>○その通り</p> <p>◎複数乗車は定額制で間違いないか。近い、遠いで、利用者から文句は出ないか。</p> <p>○定額制で、迎車料金も発生しない。利用距離に関しては、利用者にご理解いただいている。</p> <p>◎委託と有償運送乗車料の両方の支払いを受けるという方法はよくあるのか。</p> <p>◎<運輸支局>承知していない内容のため、整理していきたい。 (その他意見)</p> <p>◎事務局へ。車が何台、車種が何台などの情報は、変更申請の場合にも資料として添付をお願いしたい。</p> <p>※特定病院から運送の対価として、委託料を受領することの取り扱いについては、運輸支局と団体で確認を行う。</p> <p>(3) 自家用有償旅客運送新規登録申請について <u>特定非営利活動法人 万屋</u> (協議結果) 自家用有償旅客運送新規登録申請について、協議の結果、委員の合意が得られ協議が調った。 (質疑応答)</p> <p>◎迎車料金780円とは、どの距離でも780円なのか。</p> <p>○現状は、利用者が入所している施設と同敷地内に事業所があるため、迎車料金は発生していない。</p> <p>◎迎車料金の780円に根拠はあるのか。また、待機料金1分90円も割高と考える。この料金で良いのか。今後の利用者のことを考えたら負担が大きいのではないか。</p> <p>○検討する。</p> <p>◎施設入所者は何名か。</p> <p>○施設入所者は10名。今後増やす予定。 今は介護タクシーを使ってもらっているが、今後有償運送利用になる可能性がある。</p> <p>◎現在、有償運送の利用を希望している方は、保土ヶ谷の病院までタクシーを利用しているとのことだが、いくら位かかっているのか。</p> <p>○介護タクシーだと1回5万円ほどかかっている。有償運送利用になれば、半額程になる。</p> <p>◎いつからの有償運送の利用開始を想定しているか。</p> <p>○承認されればすぐにでもと考えている。</p> <p>※運送の対価以外の対価である「(1) 待機料金の最初の1時間を超えた場合の料金」及び「(2) 迎車回送料」について、他団体等の料金を参考にしつつ</p>
--	--

	<p>再検討するよう条件が付き、承認された。</p> <p>後日、団体から料金の見直しの回答があり、各委員に報告し、了解を得た。</p> <p>(4) その他</p> <p><u>電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金を活用して</u> <u>実施する事業について</u></p> <p>事務局から、昨年度も実施した、福祉有償運送に要した燃料費の一部を助成する事業について、本年度も実施予定である旨を報告した。</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>
--	---